

平成 30 年 3 月 1 日

函南町長 森延彦 様

光回線の実現に関する要望書

(丹那区区長)

自署 山本 明

(畑区区長)

自署 辻 昭人

(軽井沢区区長)

自署 笠本 一文

(田代区区長)

自署 室伏 毅

(奴田場区区長)

自署 高橋 慶介

(鬢ノ沢区区長)

自署 仲川 勝

(細沢区区長)

自署 溝田 弘美

(六本松区区長)

自署 須藤 忠義

(エメラルド区区長)

自署 内田 崇夫

(ダイヤモンド区区長)

自署 丸山 正行

要望の趣旨

私たち丹那小学校区の住民は、当地域の光回線 (FTTH) の早期実現を要望します。

平成 30 年 3 月 1 日

西日本電信電話株式会社 様

光回線の実現に関する要望書

(丹那区区長)

自署 山本 明



(畑区区長)

自署 辻 昭人



印

(軽井沢区区長)

自署 鈴木 文

印

(田代区区長)

自署 室伏 毅

印



(奴田場区区長)

自署 高橋 廣母

印

(餐ノ沢区区長)

自署 仲川 勝

印



(細沢区区長)

自署 溝田 弘美

印

(六本松区区長)

自署 須藤 忠義



(エメラルド区区長)

自署 内田 孝夫

印



(ダイヤモンド区区長)

自署 丸山 正行



要望の趣旨

私たち丹那小学校区の住民は、当地域の光回線 (FTTH) の早期実現に向けた協力をお願いします。

平成 30 年 3 月 1 日

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク 様

光回線の実現に関する要望書

(丹那区区长)

自署 山本明



(畑区区长)

自署 辻昭人



(軽井沢区区长)

自署 鈴木文

印

印

(田代区区长)

自署 室伏毅



印

(奴田場区区长)

自署 高橋廣守

印

(餐ノ沢区区长)

自署 仲川勝



印

(細沢区区长)

自署 満田弘美



印

(六本松区区长)

自署 須藤忠義



印

(エメラルド区区长)

自署 田孝夫

印

(ダイヤモンド区区长)

自署 丸山正行



要望の趣旨

私たち丹那小学校区の住民は、当地域の光回線 (FTTH) の早期実現に向けた協力をお願いします。

要望の理由

1 光回線は必要不可欠な情報インフラであるから。

全国の光回線のエリアカバー率が90%以上の現在、地域価値の面でも光回線があることは既にメリットではなく「無いことが欠点」となる時代となりました。

光回線の無い地域では、企業活動は不利な条件での競争をせざるをえません。

定年後の就労やサテライトオフィス等にも光回線が不可欠です。現代では在宅の仕事は特別なものではなく、むしろ当地では就労しやすい形態のひとつです。

インターネットを活用した「見守りサービス」や「テレビ電話」などは、固定料金や通信料制限なしが可能な光回線であることが前提です。

2 ADSL には性能劣化とサービス廃止の可能性があるため。

アナログ電話回線の交換機は2016年に製造終了しているため、2020年頃から寿命を迎え2025年には使えなくなることが危惧されています。

これと同じ回線を利用しているADSLも同じ運命をたどり、回線の品質劣化に伴い今後ますます通信エラーが増していき、だんだんスピードも遅くなり、2025年頃にはサービスが廃止される可能性が高まります。

3 情報過疎地域の解消のため。

静岡県情報化基本計画「新ふじのくに ICT 戦略」にも、「県内の情報過疎地域を解消するための超高速ブロードバンドの整備」が4つの柱のひとつとして重要視されています。

情報インフラが高速かつ品質の良いものであることは、これからの時代には必要不可欠なものです。

以上